

授業概要

いつも何気なく使っている日本語には、どんな規則があるのでしょうか。

この授業では、日本語を小さい単位（品詞）に分けて、それらが日常生活の中でどのように使われているのかに触れながら、日本語のルールについて学んでいきます。

プリントを使って、言葉に関する問題を解いてもらいながら、日本語の基礎について講義します。

小さい時からよく知っている〈日本語〉だけれど、その仕組みを整理しておくこと、文章を書くときにも役に立ちます。

授業計画

第1回	ガイダンス — 〈文〉の種類と構造 —
第2回	五十音図と活用
第3回	動詞① 語形変化のいろいろ
第4回	動詞② 自動詞と他動詞
第5回	動詞③ 受動態
第6回	動詞④ 使役と可能
第7回	形容詞
第8回	形容動詞
第9回	名詞と助詞
第10回	他の品詞から作られる名詞
第11回	副詞
第12回	接続詞
第13回	敬語① 尊敬・謙譲・丁寧
第14回	敬語② 〈恩恵〉の表現
第15回	敬語③ 誤りやすい敬語
第16回	筆記試験

到達目標

日本語の仕組みを知り、適切な用法で使いこなせるようになる。

履修上の注意

プリントの問題を解きながら授業を進めます。指名されたら必ず答えること。

授業内容がどのくらい身についたか、小テスト（記述式、所要時間 25 分程度）を2回実施する予定です。

予習・復習

予習は必要ないけれど、授業を受けてノートを取り、復習しないと、小テストをクリアできません。

評価方法

学期末試験 65%、小テスト 35%の割合で総合的に判定します。

テキスト

A3のプリントを配布します。ファイルを用意してください。